

宮城県周産期救急搬送システム改修について

1. 改修にかかる経緯

平成16年度より運用している本システムについて、見直しを行うためアンケート調査を行ったところ、使用頻度が多い主要な機能、ほとんど使用されていない機能があった。そのため機能を整理し、主要な機能をシンプルに使用できるようにシステムの改修を行うもの。

2. 新システムにおける機能について

- ・新システム構築にあたって、現システム登録機関に機能の活用有無および改善要望のアンケートを実施。

○調査期間：令和2年6月2日～6月15日

○回答率：全体81%，周母Cのみでは100%

アンケート結果をもとに下記のとおり新システムにおける機能見直しを行う。

現機能	新機能
①空床情報	①空床情報
②お知らせ	②お知らせ【機能追加】
③統計情報	廃止（県HPへリンク）
④掲示板	廃止

①空床情報

- ・アンケートの結果、周母センターの8割から活用ありと回答。周産期救急搬送コーディネーター用務を行う総合周母センターを中心に搬送先の迅速な選定のために空床情報を活用している。
- ・空床情報の項目改善に関してもアンケートを行ったが、主に緊急時に使用するシステムであるため、項目は必要最低限のシンプルなものに絞っているため、今回項目改善は行わないこととなった。

⇒現状システムの主要機能のため現状を維持したまま新システムの構築を行う。

②お知らせ欄

- ・アンケートの活用結果は周母センターで4割、周母センター以外の病院・診療所等では2割弱であった。
- ・県HPへの移設も検討したが、同システム内に掲示した方が、情報周知が即時かつ効果的に行える点や、下記に記載する③統計情報および④掲示板機能の代替機能となるため、機能継続とした。

- ・なお、新システムにおいては、ランニングコスト削減のため、アップロード機能を追加し、県担当者が情報のアップロード出来るシステムとする。(現システムでは委託業者を介してサイトへのアップロード作業を行っている)
⇒機能は継続。追加機能として、県担当者が直接情報のアップロードすることによりタイムラグなく情報の掲載が可能とする。

③統計情報

- ・アンケートの結果、活用は1割未満。
- ・統計情報のデータは、当課で実施している周産期医療機能調査のデータ抜粋であり、調査結果は当課HPに掲載している。

⇒当課HPで情報の掲載をしていることから、支障がないと思われるため統計情報は廃止としたい。(上記お知らせ機能でシステム利用者には周知する。)

④掲示板

- ・掲示板は投稿内容に対して意見交換・情報交換をする機能であるが、ほぼ活用されていない。また、これまで投稿された内容も情報の周知に限られている。

⇒情報周知は今後お知らせ機能に集約し、掲示板機能は廃止としたい。

3. 今後のスケジュールについて (案)

令和3年度に新システム構築、令和4年度より新システム運用開始とする予定。

- ・令和3年5月～令和4年1月 新システム構築
- ・令和4年2月～3月 新システム試用テスト
- ・令和4年4月～ 新システムへ移行